

# かがやき

<http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/>

病院広報誌

Vol.39

2020 冬号

## 年頭のご挨拶

栄養管理部

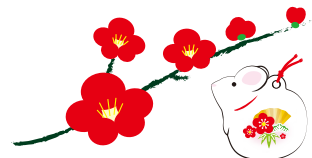
行事や季節に合わせた食事を  
提供しています！

消化器内科、内視鏡センター

消化器内科外来と内視鏡センターが  
本館2階に移転・拡張しました

ご自由に  
お持ちください  
**TAKE FREE**

# 年頭のご挨拶



病院長  
近藤 丘

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本院は東北医科薬科大学病院として5年目を迎えますが、昨年10月から、4年生となった医学部1期生の臨床実習が病院内で始まり、不十分ながらも大学病院として果たすべき機能すべてが整ったと言えます。臨床研修医も含めると医師数は約200名となっていますが、本年4月にはさらに新たな臨床系教員を迎えるとともに、昨年8月の臨床研修のマッチングではこれまでの2倍を超える17名が本院のプログラムにマッチングし、本年4月以降医師数のさらなる増加が見込まれます。

また、昨年は病床数が88床増えて554床となりましたが、本年9月にはさらに600床への増床が予定されており、これまで以上の診療の受け入れ能力の拡大が可能となります。このようなことに対応するために、昨年は消化器内科外来と内視鏡室、腹部超音波室、皮膚科外来の移設拡充を行いました。これにより消化器内科関係の施設が集中化されて効率化が図られるとともに、皮膚科外来とともども待合スペースを確保できたため、より一層の診療の拡大にも対応可能となりました。一方、本館2階には産科外来と分娩のための設備を整え、昨年11月からは分娩診療を開始しました。

本年はさらに救急センターを拡充して救急医療への対応力の強化をはかるとともに、採血室、臨床検査室の拡充や入退院サービスセンターの設置、そして全体的に狭小となっている診療科外来の整備によって、本院を受診される方の利便性の向上に努めていく所存です。一方、昨年は病床数の増加もあって外来受診者数も大幅に増加しました。それにより駐車スペースの需要も大幅に増加して満車状態のために、来院される方にご不便をかけることもしばしばでした。これに対して第2駐車場に隣接する職員宿舎を解体し、その跡地を駐車場に整備することで駐車可能台数を増やし、駐車場の混雑が多少なりとも緩和されたものと思います。

このように、本年は臨床研修医など若い力の導入が大きく進んでこれまで以上に充実した診療体制になり、さらなる地域医療への貢献に努めることで今まで以上に地域の皆様から信頼される病院に進化してまいります。



約60台を駐車できる新たな駐車場を整備しました

栄養  
管理部

## 行事や季節に合わせた食事を提供しています!



### 1月 元旦

年賀状を添えて、患者さんに新年を味わっていただけるよう心を込めてお作りしています。



### 7月 土用の丑

暑い夏を乗り切れるよう栄養たっぷりのうなぎを提供しています。毎年大好評です。



### 3月 ひなまつり

鮮やかなちらし寿司と、清汁に桃色の花形の麩を浮かべ、桃の節句にふさわしい献立にしています。



### 12月 クリスマス

ローストチキンと苺のケーキでクリスマス気分を味わって頂けるよう努めています。

栄養管理部では、「美味しい食事の提供と適切な栄養管理の実践」に日々取り組み、一人ひとりに合った食事を提供しています。直営ならではの、手作りにこだわり真心を込めた献立と調理を心掛けています。年間を通して行事や季節に合わせた食事を提供し、入院生活において季節を感じ楽しみを持っていただけるよう努めています。

令和2(2020)年も栄養管理部一同、患者さんによりご満足いただけるよう美味しく安全な食事の提供を心掛けて参ります。

栄養管理部  
木村 藍



# 消化器内科外来と内視鏡センターが 本館2階に移転・拡張しました

令和元年（2019年）9月24日に、消化器内科外来と内視鏡センターが本院1階から、2階の旧手術室跡地へと移動しました。建物は古いままですが、内装は新しくなっております。移転に伴い、消化器内科外来、内視鏡センターともに以前と比べ広くなりました。



## 消化器内科外来



待合室も広くなりました



診察室は7部屋あります

消化器内科外来は、受診患者さんの増加に伴いまして、平成30（2018）年に診察室を2部屋増設して計6診察室を使用して診療を行ってきました。しかし、増設した2部屋は非常に狭く、ベッドを置くスペースもない状態で、受診された

患者さんにはご不便をおかけしておりました。今回の移転で、診察室は7部屋となり、各部屋十分な広さを確保しております。より多くの診察室で診療することにより、受診された方々の待ち時間の短縮ができればと考えております。

## 内視鏡センター



▲上部内視鏡室は3室、下部内視鏡室は2室、EUS（膵臓・胆管検査）は1室あります

◀鎮静下検査後に休んで頂けるよう、回復室を設けています

内視鏡センターも拡張され、ブースがひとつ増えました。これにより、下部消化管検査についても予約が取りやすくなるのが期待されます。さらに、胆道や膵臓疾患に対する超音波内視鏡検査施行日が以前は週2日でしたが、週3日となり、多くの方々の検査ができるようになりました。また、鎮静剤を使用した内視鏡検査を希望される方の増加に対応しまして、鎮静下検査後に意識が覚醒するまで休んで頂けるスペースも大幅に増やしました。鎮静剤を使用した場合、当日は自動車の運転ができない、結果の説明が別の日になるなどの不都合をおかけしてしまいます。しかし、苦痛なく内視鏡検査が受けられますので、内視鏡を受けたいけど苦しいのではないかと不安な方は、是非、鎮静剤を使用した内視鏡についてご相談ください。

新しく移転した消化器内科外来と内視鏡室は廊下を挟んで向かい合わせになっており、外来で診察を受けたあと、少ない移動距離で検査を受けられるようになっております。また、検査後も近い場所で結果説明が受けられます。さらに、腹部超音波室も内視鏡センター内に移転しましたので、消化器関連の診察、検査は本館2階で全て行えるようになりました。

消化器内科外来、内視鏡センタースタッフ一同、新しく、そして広くなった場所で、ますます皆さまのお役に立てるように頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくごお願い申し上げます。

消化器内科 科長  
佐藤 賢一





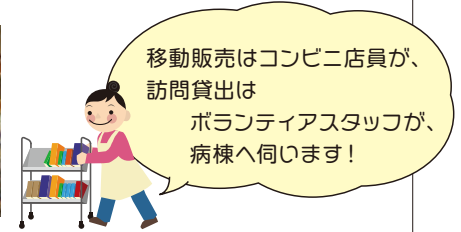
# INFORMATION



当院での企画や行事、最新情報をお伝えいたします！

## 入院患者さんへ訪問販売(コンビニ)・訪問貸出(図書)を行っています！

当院では、入院患者さんにより快適な入院生活を送っていただけるよう、病棟への食料品や生活用品などの訪問販売、漫画や小説などの訪問貸出を行っています。ぜひご利用ください。



- |                       |  |
|-----------------------|--|
| <b>訪問販売</b><br>(コンビニ) | <ul style="list-style-type: none"> <li>●曜日：平日（祝日、年末年始を除く）</li> <li>●場所・時間：本館3階→4階→5階→6階→新館7階→6階→5階の順<br/>午前中（10:00～12:00）</li> </ul>                                 |
| <b>訪問貸出</b><br>(図書)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●曜日：毎週水曜日（祝日、年末年始を除く）</li> <li>●場所・時間：5C（14:40～15:00）、3A（15:10～15:30）</li> <li>※5Cにて貸し出す際は、他のフロアの入院患者さんもぜひご利用ください。</li> </ul> |

**ボランティアスタッフは随時募集しています！**  
 【お問い合わせ】  
 TEL：022-259-1221（代表）  
 担当：総務グループ

ケータイ・スマホの方はこちらからもアクセス！



## 総合防災訓練を実施しました！

当院では、令和元年（2019年）10月6日（日）に、自然災害等による病院機能の停止を想定した、総合防災訓練を実施しました。

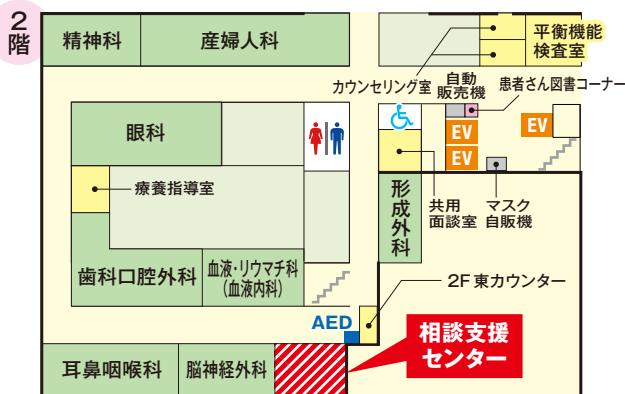
今回の訓練では、当院の職員だけではなく、宮城野消防署高砂分署救急隊、近隣薬局（日本調剤高砂薬局、ひかり薬局福室店、ヤマザワ調剤薬局高砂店）の皆様にもご参加いただきました。また、仙台医療センターや若林病院と無線で連携するなど、災害拠点病院（災害発生時に災害医療を行う医療機関を支援する病院）として院内外への役割を果たすための実践的な訓練となりました。

不測の事態においても、災害医療の中心的役割を担えるよう、今後も継続して訓練に取り組んでまいります。



## 相談支援センター

当院では、医療費などの経済的なことや治療上的なことなど、病気に関わるご不安やお悩みを少しでも和らげられるよう、相談窓口を設置しております。どこに相談したらいいのか分からないとお困りの際には、お気軽に下記までご相談ください。



◆日時：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
8:30～17:15  
◆TEL：022-259-1221（代表）

ケータイ・スマホの方はこちらからもアクセス！



## 医学部生臨床実習ご協力のお願い

東北医科薬科大学病院および若林病院では、令和元年（2019年）10月より、本学医学部4年生による臨床実習が始まりました。

医学生たちは診療チーム・主治医の一員となり、指導医と一緒に診療に参加します。

医学生が診療行為を行う際には、指導医から患者さんに「同意書」の記載をお願いする場合がございます。

指導医たちは、患者さんの安心・安全を確保しつつ学生の指導を行うとともに、最善の医療を提供できるように、より一層努めてまいりますので、この臨床実習へのご理解ご協力をお願い申し上げます。

## アンケートご協力のお願い

今後の「かがやき」制作の参考にさせていただきたくアンケートを実施しております。お手持ちのケータイ・スマホから右側のQRコードを読み込み、回答フォームに入力をお願いします。

